

第8回もがみがわ水環境発表会 プログラム

10:00 開会のあいさつ

10:05～10:25 表彰式「美しい水辺づくり功労賞」

- ☆大寺ふるさと守り隊
- ☆水辺で遊べるわらしこ子広場整備促進協議会
- ☆八沢川せせらぎ公園愛護会・鶴岡市立上郷小学校



10:30～12:15 口頭発表セッションI

- ①蔵王川の岩石はなぜ赤いのか -Part1- (坂田 空:山形市立蔵王第一中学校)
- ②珪藻による河川の水質調査について (上野敏輝:県立山形工業高等学校)
- ③須川の川底はなぜ赤い (西村 映:県立山形工業高等学校)
- ④寒河江川の水質調査 ～9年間の推移～ (奥山智博:日本大学山形高等学校)
- ⑤霞城公園お堀のアオコの正体と発生要因 (鈴木佳奈子:日本大学山形高等学校)
- ⑥本合海から庄内橋にかけての水質浄化作用を探る (佐藤 佑:米沢中央高等学校)

12:50～13:40 ポスターセッション

- 【かべ新聞】①水はどこから (門脇徹平:村山市立楯岡小学校)
- 【ポスター】
- ①耐酸性水生昆虫についての研究 (峯田晃輔:県立上山明新館高等学校)
- ②大山下池の水質浄化を目的とした底泥肥料化の可能性について (梶原晶彦:山形大学農学部)
- ③最上川源流部における溶存金属種の挙動とpH緩衝能について (三條 優:山形大学工学部)
- ④馬見ヶ崎川河床(緑町4丁目付近)の礫種組成の検討 (大友幸子:山形大学地域教育文化学部)
- ⑤2011年2月1日から7日にかけて山形蔵王の樹氷から採取した着氷に含まれている汚染物質
-人工衛星画像による汚染源特定の試み- (三浦崇史:山形大学理学部)
- ⑥蔵王の樹氷についての新知見 (柳澤文孝:山形大学理学部)
- ⑦月山の自然景観 ～ブナ林の生態系～ (東海林宗雪:山形大学SCITAセンター やまがた「科学の花咲く」プロジェクト 月山マイスター・植物グループ)
- ⑧月山の自然景観 ～周辺の希少植物～ (長澤重徳:山形大学SCITAセンター やまがた「科学の花咲く」プロジェクト 月山マイスター・植物グループ)
- ⑨金山町羽場地区を拠点とした河川美化等の取り組みについて (西田 哲:羽場地区ボランティアグループ)
- ⑩平成23年度河川ゴミ発生源別実態調査結果 (平野勝己:山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所)
- ⑪やまがた酸性雨ネットワークの活動紹介 (渡邊一史:山形県環境科学研究センター)
- ⑫山形県版清流指標を活用した「身近な川や水辺の健康診断」 (武田圭右:山形県環境科学研究センター)

13:45～15:00 基調講演

「地域の持続可能な発展と活性化に向けて-最上川と琵琶湖-」

講師:東北公益文科大学名誉教授 大歳恒彦 氏

「最近の化学物質等の流出事故は広域的な水環境管理の重要性を再認識させた。最上川を中心とする市民参加の環境への取り組みは全県的な拡がりを持つ特徴があり、地域の発展や活性化への寄与が期待される。ここでは琵琶湖の事例などとともに考えたい。」

〈意見交換会〉

15:05～16:00 口頭発表セッションII

- ①美しいやまがたの海プラットフォームによる海岸漂着物対策とインターネットを活用した環境教育の試みについて (大谷 明:NPO法人美しいやまがたの海・プラットフォーム協働事務局)
- ②山形県の宝 最上川の桜鱒フォーラム (守屋元志:NPO法人みなと研究会)
- ③CF型・KTG型浄化槽の現状と水質改善の検証 (斎藤智和:公益社団法人 山形県水質保全協会)

16:00 閉会のあいさつ

※本プログラムの(氏名:所属)については、各研究の発表者(代表者)を記載しております。

「第8回もがみがわ水環境発表会」の開催は、社団法人東北建設協会の「みちのく国づくり支援事業」のご支援を受けております。